

2007 年度

科目名 社会システム論 B	対象学科・学年 文学部コミ3回生 人間人社3回生	担当者 次田 健作
授業テーマ 日常生活から政治・経済・文化を動かすシステムについて考える		
授業の概要と目標 社会はいくつものシステムの複雑な相互作用の中で動いている。しかし、20 世紀型のシステムは、すでにあちこちで破綻を見せはじめている。この講義では、受講者相互の意見を持ち寄って、21 世紀の新しい世の中の仕組み（システム）を創っていくための基礎的な議論をしていきたい。		
評価方法 授業とそこでの議論に参加することが第一の要件。その時々でテーマでレポートを提出。		
テキスト 毎回の授業で、その日のテーマに関わるテキストを用意する。	著者	出版社
参考書 適宜指示する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1) 「公」と「私」のシステム ① 2) 「公」と「私」のシステム ② 3) 「公」と「私」のシステム ③ 4) 世界経済とグローバリゼーション ―WTO を考える― 5) ローカルとグローバリゼーション ① 6) ローカルとグローバリゼーション ② 7) 情報社会と社会システム ① 8) 情報社会と社会システム ② 9) 「お金」というシステム ① 10) 「お金」というシステム ② 11) 「お金」というシステム ③ 12) 21 世紀の新しい社会システムに向かって ① 13) 21 世紀の新しい社会システムに向かって ② 14) 21 世紀の新しい社会システムに向かって ③ 15) 一年の講義をふりかえって		